

2026年1月30日

長谷エグループ 社会課題解決型ビジネスを加速 ～室内整理・リユース事業の強化に向け資本・業務提携～

長谷エグループ（代表企業：株式会社長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聡）の株式会社長谷エアネシス（本社：東京都港区、代表取締役社長：檜岡祥之）は、室内整理片付け・リユース事業を行う株式会社エコアース（神奈川県藤沢市、代表取締役 林葉之、以下「エコアース」）に2026年1月16日付で出資しました。

あわせて、長谷エグループのリサイクル・リユースショップを展開する株式会社カシコシュ（東京都港区、代表取締役社長：大武敏朗、以下「カシコシュ」）は、室内整理片付け・リユース事業における事業基盤の強化および成長拡大を目的として、エコアースと2025年12月26日付で業務提携契約を締結しました。

高齢化社会の進展や単身世帯の増加を背景に、室内整理（生前整理・遺品整理等）やリユースに対するニーズが年々高まっています。これらの事業は、当社グループのビジネスとの親和性が高く、超高齢社会への対応や環境問題といった社会課題にも直結する領域であり、「持続可能な社会の実現」を掲げる当社グループが注力すべき重要分野であると認識しています。

カシコシュはこれまで、マンション居住者などから不要品を買取り、直営リユース店やWEBで販売する循環システムを2005年より実践してきました。今回の資本・業務提携を通じて、エコアースが有する室内整理片付けに関する機動力やリユース機能、海外輸出の販路を活用し、当社グループ顧客への室内整理片付けサービスの提供と、マンション居住者の不要品をリユースにつなぐサービスのさらなる拡充を図っていきます。

本件は、2025年度よりスタートした「長谷エグループ中期経営計画（HASEKO Evolution Plan）」（<https://www.haseko.co.jp/hc/ir/management/mid-term.html>）に掲げる事業戦略の一つである「新たな領域への挑戦：社会課題解決型ビジネスへの取組み」を加速させる取り組みとして位置付けています。

当社グループは今後も、マンション・住宅といった既存の事業領域に留まらず、幅広い業種の企業と協業・連携を通じて、「住まい」と「暮らし」のリーディングカンパニーとして、持続的な成長と企業価値向上の実現を目指してまいります。

【株式会社エコアース：企業概要】

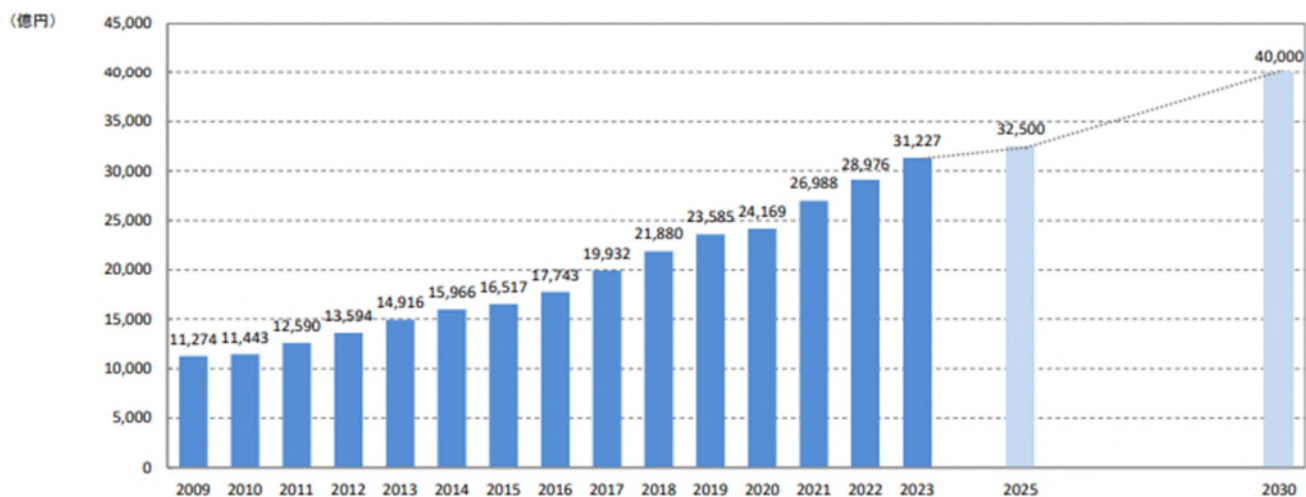
所在地：神奈川県藤沢市石川6-14-10
代表者：代表取締役 林 葉之、設立年月：2006年2月
事業内容：古物品の買取、販売、輸出入及び仲介 / 産業廃棄物収集運搬
会社URL： https://www.ecoecoearth.net/

【株式会社カシコシュ：企業概要】

所在地：東京都港区芝2-32-1
代表者：代表取締役 大武 敏朗、設立年月：2005年12月
事業内容：総合リサイクルショップの運営、マンションを中心とした不要品の買取りサービス 他
会社URL： https://www.haseko.co.jp/kasikosh/index.html

【ご参考】

リユース市場規模の推移と予測



出典) リユース経済新聞「リユース市場データブック 2024」